

校区コミュニティの混乱原因は

貝田 晴義 議員

答 議論が不足したまま立ち上げを優先したため



市が提案した「校区コミュニティ協議会のめざす姿」

問 校区コミュニティの現状認識は。

市長 中身の議論が不足しない。

コミュニティの会長は行政区長との兼務がよいのでは

問 コミュニティ単位を校区に限定せず、任意地域とした方が現実的ではない。

市長 軽々には回答できない。

した状態で形を立ち上げたため混乱が生じている。
問 市が提案した行政区と自治会の関係は現場で理解されていないのでは。
地域支援課長 行政区長会でも指摘された点であり、再検討課題である。

問 区長とコミュニティ協議会の会長は兼務にした方が円滑では。
市長 代表者等の関係は整理すべき課題である。

平成32年に再スタートしては

問 無理して現状を進めるのではなく、他計画との整合性を考慮し、平成32年再スタートしては。
総務部長 第六次総合計画、第2期元気な筑後市創造戦略等が同時計画となるが、関係者との議論が必要であると思う。

問 校区コミュニティ事業として極めて有効であると思うのは「学童保育事業」と考えるが。
市民生活部長 一番望ましい姿であるが、厳しい現実に対応するため社会福祉協議会にも委託した。趣旨は理解するので支援していきたい。

問 3年かけて校区コミュニティ事業を確立すると答弁してきたが成果は地域支援課長 水田校区では、デイサービスを実

高江地区の市道陥没の原因は

弥吉 治一郎 議員

答 施工業者の重大な瑕疵と判断

問 高江地区の市道には最大で11センチも沈下、陥没している所が何か所もある。陥没の原因は。

上下水道課長 下水道工事での転圧不足が原因。

問 施工業者の瑕疵では。上下水道課長 施工業者の重大な瑕疵と判断したが、すでに施工業者が廃業しているため、市費で補修工事を発注する。

問 補修工事の費用は施工業者に負担させるべきでは。税金の無駄使い事業だ。

校区コミュニティ設立は二重行政では

問 3年かけて校区コミュニティ事業を確立すると答弁してきたが成果は地域支援課長 水田校区では、デイサービスを実

施していない行政区があったが、そこも含めて校区単位でのデイサービスが始まるなど成果もある。

問 校区単位での実施が重要か。むしろ校区単位の事業を行政区単位でできるようなことが校区コミュニティの充実だ。
問 行政区活動補助金の交付要綱に「コミュニティの充実、発展」や「区民が自らの力で地域づくり」とある。同じ文言が校区コミュニティの設立目的、趣意とされている。二重行政であり、校区コミュニティは必要ない。



施工不良で11センチも陥没した市道